

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		96,560	227,120	290,170					
（財源内訳）	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金	64,372	151,413	193,445					
	一般財源	32,188	75,707	96,725					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	市町村職員中央研修所へ職員派遣数	市町村職員中央研修所へ職員派遣 年間4名	人	目標	2	2	4	
					実績	2	4	5	
					目標達成率（％）	100	200	125	
	②				目標				
					実績				
目標達成率（％）									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット	
	(内容、程度等)	
	①、④「市町村長特別研修」への派遣により、「国内外政治の動向」、「芸術文化」、「地方創生」、「地域経済活性化」など、自治体が直面する重要課題等について知識を深め、課題解決に必要な能力の向上を図る。	
	②「リーダーシップ（変革時代の政策課題への対応）」への派遣により、業務能力と組織マネジメント力の両面から能力向上策について学び、社会構造の変化に対応を迫られている地域社会に対応できるよう能力の向上を図る。	
	③「管理職総合講座 A（町村・農山漁村地域職員向け）」への派遣により、住民が住みたい地域に住み続けることができるための、持続可能な地域づくりを総合的に学び、地域づくりを推進するための能力の養成を図る。	
⑤「廃棄物処理対策と3Rの推進」への派遣により、市町村における廃棄物処理対策をめぐる諸課題に的確に対応するための能力の向上を図る。		

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由 年間の研修派遣数を3名～4名程度と設定し、計画的に派遣を行った。	
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	「特別セミナー」 自治体が直面する諸課題について知識を深めることにより、今後の自治体経営に直ちに反映できる。 「リーダーシップ（変革時代の政策課題への対応）」 社会の変化に対応できるリーダーシップ力が身に付けられ、実務に反映できる。 「管理職総合講座A（町村・農山漁村地域職員向け）」 持続可能な地域づくりを推進する能力を向上させることにより、実務に反映できる。 「廃棄物処理対策と3Rの推進」 廃棄物処理対策に関する知識を習得し、実務に反映できる。
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	「特別セミナー」 課題に対応する意識を高め、自治体経営に必要な課題解決のための手法を習得し、住民へ利益を還元できている。 「リーダーシップ（変革時代の政策課題への対応）」 業務能力と組織マネジメント力の両面から能力向上策を学び、住民へ利益を還元できる。 「管理職総合講座A（町村・農山漁村地域職員向け）」 住民が住みたい地域に住み続けることができるような地域づくりを総合的に学ぶことで、住民へ利益を還元できる。 「廃棄物処理対策と3Rの推進」 廃棄物処理対策をめぐる諸課題に対応する能力の向上を図ることで、住民へ利益を還元できる。